

平成 20 年 10 月 14 日

各 位

東京都中央区新川一丁目 17 番 24 号
サムシングホールディングス株式会社
代表取締役社長 前 俊 守
(コード番号：1408)

問合せ先：

取締役管理本部長 笠 原 篤
(電話番号：03 - 5566 - 5555)
(<http://www.sthd.co.jp/>)

投資有価証券評価損の発生及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 20 年 8 月期決算において、関係会社株式、及び「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて減損処理による投資有価証券評価損の特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、あわせて最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 8 月期通期(個別)業績予想数値及び平成 20 年 7 月 15 日付「通期(連結)業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました通期(連結)業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 8 月期末の投資有価証券評価損の総額

[連結]

(A) 平成 20 年 8 月期末の投資有価証券評価損の総額	50,322
(B) 平成 19 年 8 月期の純資産額 (A/B×100)	921,079 (5.4%)
(C) 最近 5 事業年度の経常利益の平均額 (A/C×100)	90,127 (55.8%)
(D) 最近 5 事業年度の当期純利益の平均額 (A/D×100)	69,030 (72.9%)

[個別]

(単位：千円)

(A) 平成 20 年 8 月期末の投資有価証券評価損の総額	65,222
(B) 平成 19 年 8 月期の純資産額 (A/B×100)	721,644 (9.0%)
(C) 最近 5 事業年度の経常利益の平均額 (A/C×100)	17,266 (377.7%)
(D) 最近 5 事業年度の当期純利益の平均額 (A/D×100)	22,790 (286.1%)

ご注意 本資料に掲載されている業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報をもとに当社が合理的に判断したものです。不確実性を含んでおり、その内容を当社として保証するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 平成 20 年 8 月期通期業績予想数値の修正(平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)

[連結]

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 7 月 15 日発表)	4,583	△39	△48	△30
今回発表予想 (B)	4,675	△59	△78	△150
前減額 (B-A)	92	△20	△30	△120
増減率	2.0 %	—	—	—
前期実績 平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日	4,660	81	63	47

[個別]

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 10 月 15 日発表)	301	8	5	4
今回発表予想 (B)	301	14	8	△58
前減額 (B-A)	—	6	3	△62
増減率	—	76.4%	73.9%	—
前期実績 平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日	326	55	56	69

3. 修正の理由

連結子会社において、地盤改良事業における売上高はほぼ計画の範囲内で推移したものの、外注協力業者を利用した改良工事の構成比が自社の改良工事と比較して上昇したことによる外注費が大幅に増加したことに加え、研究開発費や貸倒引当金の増加により販売費及び一般管理費が当初計画値より大幅に上昇したため、営業損失並びに経常損失が拡大しました。

また、当社においては減損処理による関係会社株式及び投資有価証券の評価損計上により、その結果、通期(個別・連結)業績予想数値に係る当期純利益又は損失についても前回発表した予想を下回る見通しです。

4. 今後の対策

財団法人日本建築センターと財団法人日本建築総合試験所から取得した二つの独自工法を用いて、付加価値の高い技術提案をハウスメーカーを中心に訴求し、顧客構成比の変更を推進していきます。

また売上高の拡大よりも個別案件の採算を重視した営業活動及び施工オペレーションを実施し、原価率の改善に努めます。

以 上

ご注意 本資料に掲載されている業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報をもとに当社が合理的に判断したものです。不確実性を含んでおり、その内容を当社として保証するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。